

専念寺通信

8月号 (NO.180) <http://sennenji.s296.xrea.com/>

猛暑日の7月を過ぎ、いよいよ8月、まだまだ最高気温35度の日が続いています。関東北部では38度などの日もあります。皆さまお変わりなくお過ごしでいらっしゃいますか。

☆盂蘭盆会

7月のお盆はお天気に恵まれましたが、大変な暑さの続く3日間でした。お盆の入りから明けの日までに専念寺においで下さり、芳名帖に記帳して下さった檀家さまは86名さまでした。お名前を書いて下っているあいだにも芳名帖に汗がぽとぽと落ちるような、日差しの強い専念寺の大玄関でした。日中は、お墓の石が焼けるように熱くなっていて、お参りされる皆さまのかけるお水で、お墓が清められ、安らかになるのがしみじみと分かりました。

書院にクーラーをつけ、お茶セットをご用意して、ひと休みして



頂けるように致しました。脚の痛いおばあさまのために息子さんが車を運転、お孫さんも一緒にお参りにいらしたり、寺の年中行事は家族の皆さまのきずなの深さも感じられる、心が穏やかになる期間でもあると感じました。

東京以外の道府県では、8月13日から15日までがお盆です。京都の大文字焼き、その荘厳な送り火は映像などでも報道され、有名です。専念寺にも、8月にお墓参りにいらっしゃる檀家さまがあります。皆さまの信心深さに励まして頂き、ちからを頂戴している私共です。

☆戦争に反対です

参議院で、「安保法案」の審議がおこなわれています。審議が進めば進むほど、この法案は「安全保障」とはほど遠いものではないかと感じられるようになりました。私たちは自国を守るための自衛隊を持っています。同時に戦争放棄の憲法9条を持っています。自分たちの国が攻撃にさらされた時に、自分たちの国の人々を守るには十分な力を持っています。いま、新しい法律を作るのは、良く考えれば「守るため」ではありません。戦後70年間、戦争をせず人を殺さず、殺されずにきた私たちは、今までの生き方を誇りに思い、これ以上戦争に加担するのをやめるべきです。専念寺の前・住職は「安全保障関連法案に反対する学者の会」と「9条の会」の両方に参加しています。住職を引退しても、平和活動に取り組んでいます。どんな理屈をつけても、戦争は国家による「殺人」です。報復は報復を生みます。私共は、戦争に反対します。

暑い今年の夏、皆さまお大切にお過ごしください。

平成27年8月1日 大黒

